別記第十一号様式（投票用紙の請求書兼在外選挙人名簿登録申請書兼在外選挙人証書交付申請書）（第十一条関係）

在外投票人名簿登録申請書記載事項等変更届出書

日本国憲法の改正手続に関する法律施行令第16条第１項の規定により、在外投票人名簿の登録の申請に関し、下記のとおり届け出ます。

何年何月何日

都（道府県）郡（市）(区）町（村）　選挙管理委員会委員長　あて

フリガナ			生　年　月　日	性　別
氏　名	姓	名	年　月　日	□ 男　□ 女
署　名 （必ず自署）				
本　籍				
届け出る事項が生じた年月日	年　月　日			

届け出る事項

□a　日本国籍を失ったため、在外投票人名簿の登録の申請を取り下げます。

□b　住所、氏名その他の事項に変更がありました。なお、変更があった事項は以下のとおりです。

□ 住 所	新住所 （外国語表記） （　選挙管理委員会から投票用紙等を送付する際にそのまま転写して宛名として使用しますので、国名を含め正確に枠内に書いてください。また、＿＿の上には、氏名を忘れずに書いてください。　）	Name Address
	新　住　所 （カタカナ表記）	国　□ 州　□ 県　□ 市 □ 省　□ 郡

<table>
<tr><td>□
氏名</td><td>フリガナ</td><td></td><td></td><td rowspan="2"></td></tr>
<tr><td></td><td>旧氏名</td><td>姓</td><td>名</td></tr>
<tr><td>□
本籍</td><td colspan="2">旧　本　籍</td><td colspan="2"></td></tr>
<tr><td>□
住所以外の送付先</td><td colspan="4">□　新たに在留届の緊急連絡先を「住所以外の送付先」欄に記載（在留届の緊急連絡先において選挙管理委員会が送付する投票用紙等を受領）
□　在留届の緊急連絡先を変更したことに伴い、「住所以外の送付先」欄の記載を変更
□　「住所以外の送付先」欄の記載を抹消（住所において選挙管理委員会が送付する投票用紙等を受領）</td></tr>
<tr><td></td><td colspan="2">新たな住所以外の送付先
＜在留届の緊急連絡先＞
（外国語表記）
（　選挙管理委員会から投票用紙等を送付する際にそのまま転写して宛名として使用しますので、国名を含め正確に枠内に書いてください。また、＿＿の上には、氏名を忘れずに書いてください。　）</td><td colspan="2">Name
Address</td></tr>
<tr><td>□
その他</td><td colspan="4"></td></tr>
</table>

注　意

1　「氏名」欄には、戸籍簿に記載された氏名（氏名を変更した場合は新氏名）を正確に書いてください。
2　「署名」欄は、必ず自分で書いてください。
3　「届け出る事項」欄は、該当する□にレをつけてください。
4　「届け出る事項」欄でｂの□にレをつけた場合は、変更があった事項について該当する□にレをつけてください。
5　「新住所（外国語表記）」欄及び「新たな住所以外の送付先」欄は、当該地域内の郵便等において通常用いられている外

国語文字で書いてください。ただし、国名については英語（漢字表記が一般的な国・地域においては漢字）で書いてください。

6　「新住所（カタカナ表記）」欄は、新住所の属する行政区域名をカタカナ（漢字表記が一般的な国・地域においては漢字）で書き、該当する□にレをつけてください。

7　投票用紙等の受領先を住所から在留届の緊急連絡先へ変更する場合は、「住所以外の送付先」欄の「新たに在留届の緊急連絡先を「住所以外の送付先」欄に記載」の□にレをつけ、「新たな住所以外の送付先」欄に在留届の緊急連絡先を書いてください。

8　在外投票人名簿登録申請書の「住所以外の送付先」欄に在留届の緊急連絡先が記載されている場合において、在留届の緊急連絡先を変更した場合は、「住所以外の送付先」欄の「在留届の緊急連絡先を変更したことに伴い、「住所以外の送付先」欄の記載を変更」欄の□にレをつけ、「新たな住所以外の送付先」欄に在外公館に届け出た変更後の在留届の緊急連絡先を書いてください。

9　投票用紙等の受領先を在留届の緊急連絡先から住所へ変更する場合は、「住所以外の送付先」欄の「「住所以外の送付先」欄の記載を抹消」の□にレをつけてください。